

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1413 2023年12月14日発行

右脚および足の紫色の結節：1症例（高齢者）の報告

Violaecous Nodules on the Right Leg and Foot

Tai-Li Chen (Taipei Veterans General Hospital, Taipei/Taiwan), ほか

JAMA 330 (22) 2209-2210 / (2023. 12. 12)

医原性のカポジ肉腫と診断され、prednisolone の投与量が減量された。

Medicines Safety Update (2023.12.7)

Australian Government : Department of Health/Therapeutic Goods Administration (TGA)

Romozumab (Evenity) の心血管リスクに関する新たな警告 : romozumab (Evenity)

を服用中の患者における心筋梗塞および脳卒中のリスクに関する豪 TGA の調査により、製品情報 (PI) および Consumer Medicine Information (CMI) でこれらのリスクに関するより強力な警告が必要であることが判明した。romozumab の使用はまた、現在は心筋梗塞および脳卒中の既往歴がある患者には禁忌である。これらの文書の禁忌、警告および使用上の注意、有害事象の項目は、心筋梗塞および脳卒中のリスク増加を反映して更新された。豪 Database of Adverse Event Notifications が 2023 年 11 月 27 日に実施した調査では、関連する個々の症例報告 9 例が特定された（一部複数の有害事象を含む。脳室内出血 2 例など）。報告された有害事象の転帰は全て重篤であり、2 例は死亡に至った。TGA は、romozumab のベネフィット-リスクのバランスは依然としてポジティブであり、引き続き一部の患者にとって骨粗鬆症の有用な治療法であると考えていることなどについて記載。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch, PharmaCross などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館／文献複写サービスよりお申込みください。
(<http://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)